

かがやき

加入団体 活動紹介

芳賀町ひばりの会



6月1日県議会傍聴

主な内容

- 総会
- 会員研修
エコクラフトバックづくり
- かがやく町民のつどい
- 会員研修 講演会
- ジェンダー川柳コンクール

最近、全くテレビを見ない小中学生が増えているという報道に出会った。その代わりパソコンや携帯などに時間を当てているという。日本のジェンダー指数が世界にどんどん追い抜かれている理由の一つに、昔話やサザエさんの刷り込みがあるのでは?と言われることもあるが、一週間にわずかな時間でも家族団らんで、同じ番組を見たり、それについて話したいと思うのは私だけだろうか。

日本のジェンダー指数を憂う前に、たとえばサザエさんの家庭と我が家のジェンダー指数を比べて話し合い、家族互いに歩み寄る。情報に長けた若者の意見を取り入れると、家庭の中のガラスの天井とガラスの下駄問題は少しずつでも改善できるように思うのだが。
(副会長)



会長
増淵さつき

ジェンダー平等への気づき

2003年国の第2次男女共同参画基本計画で「202030目標」：社会のあらゆる分野において2020年までに指導的地位に女性が占める割合が少なくとも30%程度となるよう期待すると設定されましたが、2020年の第5次基本計画の新しい目標では2020年代の可能な限り早期に30%程度となるよう目指して取り組みを進めると期限を先送りしています。

世界経済フォーラムが毎年発表している男女平等ランキングともよばれるジェンダーギャップ指数「GGI」では日本は146カ国中116位（2022年）。世界銀行が公表した男女経済格差調査においては190カ国中103位と低迷しています。

「女性リーダーを生み出す社会は社会のありようそのものを反映している」とも言われています。無意識の偏見や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を見直して私たち世代の意識・慣行・制度を変えていかなければならないのだと考えます。

本年6月には日光市で先進7カ国首脳会議（G7広島サミット）の男女共同参画・女性活躍担当相会合が開催されます。ジェンダー平等の機運が高まることを期待するとともに私たちもジェンダー不平等の悪循環（意識・慣行・制度）を断ち切るべく活動していきたいと思います。

令和4年度 芳賀町女性団体連絡協議会総会

令和4年5月25日（水）10時より、町民会館多目的室にて定期総会を開催しました。コロナ禍と言うこともあり、間隔を取り、換気をしながらでした。

見目町長、小林議長、古塚教育長にご臨席を頂き、栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会芳賀支部今井由佳さんを議長に選出し、スムーズに全ての議案が承認されました。

活動が制限されている中でも、会員どうしが直に会えた有意義な時間でした。

令和4・5年度芳賀町女性団体連絡協議会役員

役職	氏名	団体名
会長	増淵さつき	芳賀くらしの会
副会長	石下 篤子	J Aはが野芳賀地区女性会
〃	小山 佳子	芳賀町ひばりの会
〃	小林 久子	芳賀くらしの会
書記	綱川まゆみ	芳賀町農村生活研究グループ協議会
〃	山崎みのり	事務局（生涯学習センター）
会計	磯 孝	芳賀つばさの会
〃	人見 章子	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会芳賀支部
理事	酒井 澄子	J Aはが野芳賀地区女性会
〃	小林 峰子	J Aはが野芳賀地区女性会
〃	廣木 初江	芳賀町ひばりの会
〃	石下 尚美	芳賀町農村生活研究グループ協議会
〃	梅澤 知江	芳賀町農村生活研究グループ協議会
〃	山崎ひろ子	芳賀つばさの会
〃	岩松みち子	芳賀つばさの会
〃	山本 克子	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会芳賀支部
〃	土井 昌子	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会芳賀支部
監事	福田 純子	芳賀町ひばりの会
〃	佐藤 幸枝	芳賀くらしの会



共に活動しませんか

女性団体連絡協議会では加入団体を募集しています。また、それぞれの団体では会員を募っています。他の団体と交流することにより見聞を広げるばかりでなく、語り合える仲間に出会えるはずです。町や県の行事や講演会に参加し、社会の動きを感じることができます。

一緒に輝きましょう。

■問い合わせ 芳賀町生涯学習課
TEL.028-677-0009

会員 エコクラフトテープで楽しもう ～バック作り～

令和4年10月15日・10月20日 町民会館 講師/小松恵美子氏



参加者の声1

芳賀町農村生活研究グループ協議会 梅澤 知江

10月15日・20日女団連の研修で、エコクラフトバック作り体験をしました。エコクラフトは、以前から話を聞いていて、一度やってみたいと思っていました。なので、今回の研修もとても楽しみにしていました。

私は研修委員のため、事前にテープを切るお手伝いをしました。テープを同じ長さにきっちり合わせて切るのは、不器用な私には少々難しい作業でした。

また、当日は、余計な所にボンドをつけて、組み合わせのテープが入らなかったり、締めが緩くてスカスカになったりと、少々不格好な仕上がりになってしまいました。

しかし、なんとかバックには見えるので、はじめて作った割りには良くできたと、自己満足しています。

講師の先生の作品を見せてもらって、編み方やテープの色によって、様々な物ができようなので、私も、別のものにも挑戦したいと思いました。出来上がったバックは、友達にもみせびらかし、今は、お菓子入れとして使われています。

次の研修でも、また、エコクラフトをやりたいと思いました。

参加者の声2

J Aはが野芳賀地区女性会 酒井 澄子

友人がクラフトバックを持っているを見て「素敵だな～。私も作ってみたいな～」と思っていました。そんな時、私にもチャンスが巡ってきました。10月15日と20日の2回にわたり小松恵美子先生を講師にお迎えして体験することができました。

始まってみると「これはどこで止めるの？こっちは何センチ？」周りをきょろきょろしながら悪戦苦闘。それでも楽しく和気あいあいと、時には真剣に取り組む仕上がりことができました。自分では達成感と満足感を十分に味わえました。さらに次は違う色や形で作ってみたいという意欲も湧いてきました。

個性豊かなバックが
できました



令和4年度 かがやく町民のつどい

(芳賀町女性団体連絡協議会講演会)

エスディー・ジェーズ

講演 「はじめてのSDGs」～男女共同参画の視点から～

令和5年1月21日(土) 町民会館ホール

講師 (有)フェードイン代表取締役
工藤 敬子氏



マナー・コミュニケーション・
プレゼンテーション研修を行う
ワークライフバランスコンサルタント

SDGsの17の目標



「SDGs」これ何？耳にするが、説明はできない。そこで、講演会を開催。特に、男女共同参画の視点からお話を伺いました。

例えば、ひとり親家庭の現状について、子どもが0～2歳の間に離婚している人が、離婚経験者の4割。乳飲み子を抱えて、正規社員の再就職は困難。どうする。川上の部分を見る。その後を見る。自分たちの社会を自分たちが作っていく。そういう覚悟があるのだと拝聴しました。

身近な問題に取り組みながら、世界的視野が必要なのだと、世界が共に目指す方向をSDGsと言うのだと理解しました。



アンケート結果より

(一部抜粋)

●今までどんな「SDGs」に取り組みましたか

- ・フードロス ・エコバック
- ・ごみの分別 ・環境問題
- ・子育て支援
- ・使用しない物の寄付
- ・本気で取り組んでいなかった



●今後実践出来そうな「SDGs」はありますか

- ・運動をする ・募金や寄付 ・必ず投票に行く
- ・食事のバイキングで必要以上を取らない
- ・マイボトル ・研修会や啓発活動
- ・男性のジェンダー意識を高める研修
- ・男女平等を実践しようと思う
- ・地域の人とのコミュニケーション

会員
研修

芳賀町生涯学習講演会に参加して

多様な性と性的マイノリティ

～誰もが自分らしく生きられる社会へ～

令和5年2月4日 農業者トレーニングセンター

参加者の声1

芳賀町ひばりの会 小林恵子

女の子として生まれ、女らしく、学校の制服は、スカートをはき、皆と同じく、それが普通であり、あたり前として生活をしてきました。何十年もです。

ところが、きょう、前川先生の話聞いて普通って何？と…多様な性があること。理解を深めるための知識を得ることの必要性を強く感じました。

学校の名簿などが、男女は混合になるなど少しずつ変化をしているのは感じておりましたが、今年、日本で行われる、G7広島サミットの7か国の中で、同性婚が認められていないのは日本だけだそうです。

世の中、寛容になりつつあると思いますが、当事者を排除するのではなく、少数の人たちの声にも耳を傾け、ひとりひとりに寄り添った社会になれば、誰にもやさしい社会につながって行くのだと思います。もし打ち明けられたら、「ありがとう」「どうすればいいの？」と、寄り添ってあげることができるよう、知識をアップデートする事が、必要なのだそうです。

講師

福島大学 教育推進機構高等教育企画室
准教授

前川 直哉氏



参加者の声2

家庭教育オピニオンリーダー会 阿久津ふみ子

講話でセクシュアリティの多様さ、性的マイノリティの方々の抱える深い多くの苦悩を知り自分の無関心を恥じました。

しかしながら、学習で知的理解は深められましたが、長い年月、男女を二分する文化で育まれ染み付いた感覚を改めるには戸惑いも伴い、時間も必要かと私は感じています。

けれども時代は急速に変化しています。早急に多様な性のあり方が理解され、その人らしく生きられる事は大切です。自らの性認識を再確認し、多様な性のあり方に尊厳を持って接していけるよう努めます。

セクシュアリティに留まらず多くの性的マイノリティが暮らしている社会の中で、誰もが自分らしく生きられる共生社会の実現を望みます。



ジェンダー
平等

格差の是正

第11回 芳賀町ジェンダー川柳コンクール

主催：芳賀町女性団体連絡協議会

昨年同様、審査員の皆様には柔軟に対応していただき感謝申し上げます。今年は、コロナ禍の中でも、久々の表彰式が行えました。早い時期からジェンダーについて考える機会を持ってもらいたい、また家族で話し合う機会にしてもらいたいとの思いで継続しています。対象は小学4年生から中学3年生です。各小中学校にご協力いただき、募集チラシを配布していただいています。今年度も世相や流行語を取り入れた句など個性的な川柳が多く寄せられています。ジェンダーという言葉が浸透している面とまだまだと思う面があり、やることはたくさんあると感じています。



令和5年3月4日（土）町民会館にて

入賞作品

最優秀賞	認め合う 一人一人の 多様性	芳賀中学校1年	中野 仁詠
優秀賞	それ、イネ! 好きを認める 多様な社会	芳賀中学校2年	阿久津 晃
	有休を 父がとっても 家事は母	芳賀東小学校6年	手塚 理桜
佳作	性別を 聞く意味・必要 ありますか	芳賀中学校3年	七久保 璃乃
	男だろ 昭和くさいな 令和だろ	芳賀中学校2年	宇賀持 望
	女では 不都合ですか お客様	芳賀中学校1年	大根田 龍冴
	ランドセル 個性の色で 花咲かす	芳賀東小学校6年	高久 桃
	いっしょだよ そのひとことで あたたまる	芳賀北小学校6年	立河 瑠海
	差別なく 互いを想う よい社会	芳賀北小学校6年	佐藤 汰一
	他にない 自分らしさを 大切に	芳賀北小学校6年	小野里 一花
	いいんだよ 自分らしさで 生きる今	芳賀南小学校6年	山田 泰雅
	「らしさ」って 人の数だけ あるんだよ	芳賀南小学校4年	大嶋 海李

応募総数429句

編集後記

今年もコロナ禍での活動が続く中、延期や中止等により、後期での開催が多くなる一年でした。しかし、4年ぶりに「ジェンダー川柳コンクール」の表彰式を子供たちを招いて無事開催できたこと、皆様のご協力に感謝いたします。お忙しい中、原稿をお寄せくださった方々にお礼を申し上げます。

編集委員

石下 篤子 廣木 初江
佐藤 幸枝 石下 尚美
岩松 みち子 人見 章子

印刷 株式会社 益子印刷
0285-72-3131